

Niacinamide USP PC

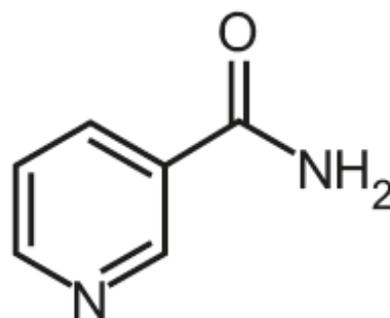
【機能・特徴】

(ナイアシンアミド)

- ★ ビタミンB3と総称される2種類のビタミンのひとつ
- ★ スキントーン（肌質、キメ）を改善し、肌のトータルバランスを整える。
- ★ 99.6%天然素材 (ISO16128)の安心・安全な原料です。

ナイアシンアミド（ニコチン酸アミド）は、ビタミンB3と総称される2種類のビタミンのひとつで、もう一方のナイアシン（ニコチン酸）と同等のビタミン活性を有しています。細胞にとって必須成分であるビタミンB3は、タンパク質・炭水化物・脂質の代謝に不可欠なビタミンです。

また、ナイアシンアミドは、細胞内代謝に必要なピリジン補酵素であるNADやNADPの合成の前駆物質であることから、エネルギー産生に重要な役割を担っています。



ナイアシンアミドには、以下のような効果が期待されます。

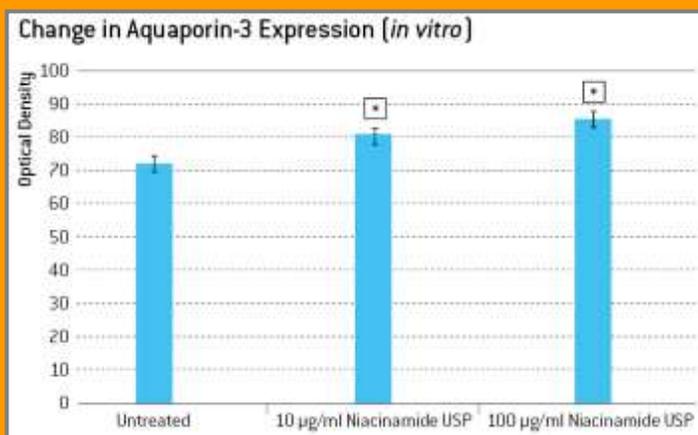
- アクアポリン3（AQP3）の発現促進 (*in vitro*)
- スキントーンの改善 (*in vitro*)
- 肌質、キメの改善
- 肌のトータルバランスを調整
- ニキビ肌の改善
- 抜け毛抑制および髪質の改善



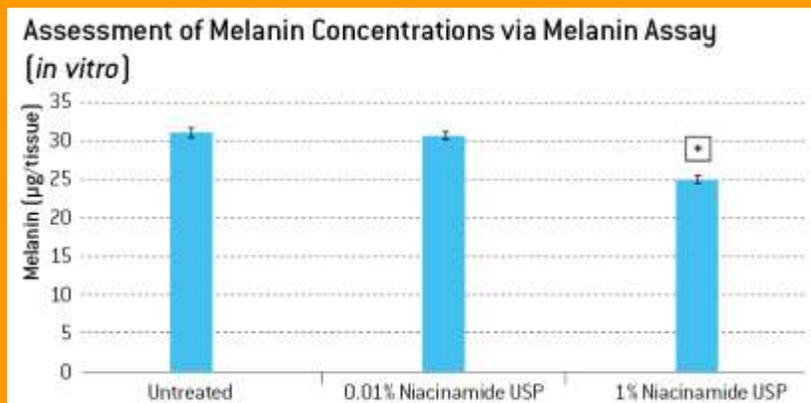
AQP3の発現効果 (in vitro)

アクアポリン(AQP)は、水や低分子溶質の細胞膜透過にかかわる膜輸送タンパク質のひとつです。表皮ケラチノサイトはAQP3を発現することが知られており、AQP3のグリセロール輸送機能が肌の水分保持に重要な役割を担っています。

48時間処理後のケラチノサイトにおいて、10 µg/mL及び100 µg/mLのNiacinamide USPはAQP3の発現を統計学的有意に増加させる効果を有することが確認されました。



メラニン合成抑制効果・スキントーンの改善(in vitro)



Niacinamide USPがメラニン合成を抑制して、色調の整った肌をもたらす優れた効果があることが示されてきました。

SkinEthicの褐色表皮(Tanned Epidermis)モデルを用いた試験を実施し、0.01%と1%のNiacinamide USPで組織基板表面に9日間処理した結果、1% Niacinamide USPは未処理と比較して統計学的に有意なメラニン合成抑制効果を示しました。

【商品情報】

原料名: Niacinamide USP PC

表示名称: ナイアシンアミド

部外品表示名称: ニコチン酸アミド

推奨配合量: 0.3%~5%

製造元: arxada

2018/7/6